

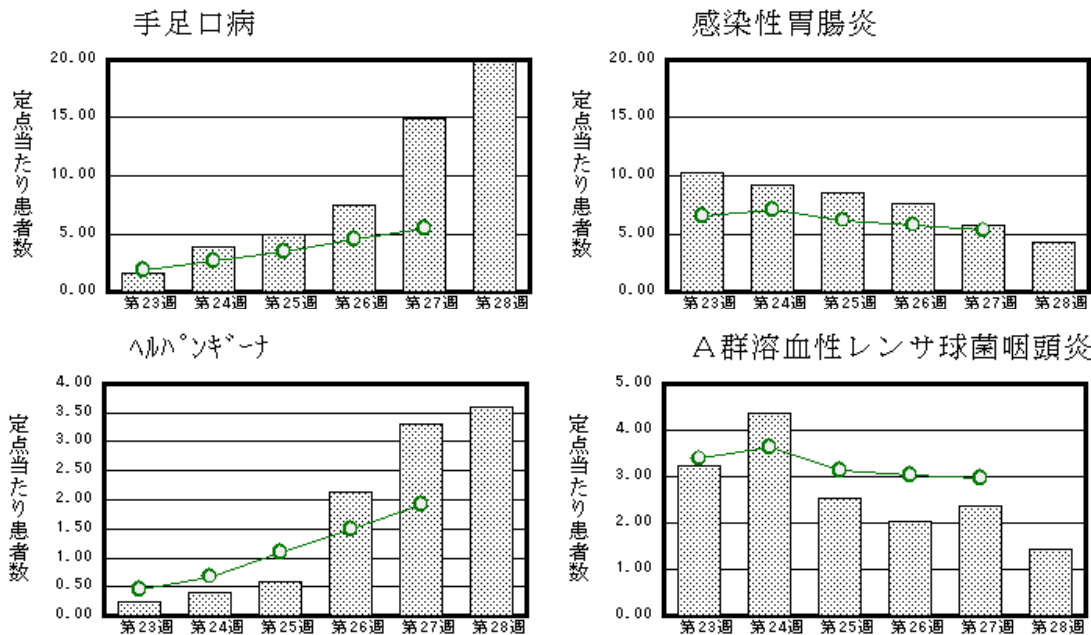
福井県感染症発生動向調査速報

<<平成27年>>

<週報> 第28週 (平成27年7月6日～7月12日) 発行日: 平成27年7月15日
 <月報> 6月 (平成27年6月1日～6月30日) 発行: 福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①手足口病438名(19.91名) ②感染性胃腸炎93名(4.23名) ③ヘルパンギーナ79名(3.59名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎32名(1.45名) ⑤突発性発しん13名(0.59名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①手足口病(438名) ②感染性胃腸炎(93名) ③ヘルパンギーナ(79名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(32名) ⑤突発性発しん(13名)
- 【手足口病】報告数は438名です。定点当たり報告数は増加しました(15.00名→19.91名)。地域別にみると、坂井地区25.33名、福井地区24.57名、丹南地区21.40名、奥越地区19.50名、二州地区9.67名、若狭地区7.50名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は93名です。定点当たり報告数は減少しました(5.68名→4.23名)。地域別にみると、二州地区7.00名、坂井地区6.00名、福井地区4.57名、丹南地区3.40名、奥越地区1.50名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は79名です。定点当たりの報告数は増加しました(3.32名→3.59名)。地域別にみると、奥越地区7.00名、坂井地区4.00名、若狭地区4.00名、丹南地区3.80名、福井地区3.71名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は32名です。定点当たり報告数は減少しました(2.36名→1.45名)。地域別にみると、奥越地区3.00名、丹南地区2.40名、福井地区1.14名、二州地区1.00名、若狭地区1.00名、坂井地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2015年第26週号(6月22日～6月28日)要点

発生動向総覧	<第26週>伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<伝染性紅斑(ヒトパルボウイルスB19感染症)>ヒトパルボウイルスB19を病原体とした小児を中心にみられる流行性の発疹性疾患で、両頬の紅斑がリンゴのように赤くなることから「リンゴ(ほっぺ)病」と呼ばれることもある
病原体情報	◆海外感染症情報 世界におけるインフルエンザの流行状況(更新12)/韓国における中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況(更新8～12)/エボラ出血熱の発生状況/中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況(更新43～45)/南スーダンでコレラが流行しています/太平洋地域での症状・疾患サーベイランス報告(更新5)/欧州各地で麻しんの流行が続いています(更新1)/アメリカ大陸における麻しんの流行(更新1)/パナマでデング熱が流行しています/ヒトと動物に共通するインフルエンザ感染症の概況(更新5)/アメリカ大陸でのコレラの流行状況(更新2)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核1名の報告がありました。

(なお、結核は第27週に1名の報告がありました。)

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:バンコマイシン耐性腸球菌感染症1名、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成27年 第28週 平成27年7月6日(月)～平成27年7月12日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(27週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)								1 0.03	513 0.10
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症								2 0.09	324 0.10
	咽頭結膜熱	3 0.43	2 0.67				1 0.20	6 0.27	7 0.32	2115 0.67
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8 1.14	1 0.33	3 1.00	2 1.00	6 3.00	12 2.40	32 1.45	52 2.36	9371 2.97
	感染性胃腸炎	32 4.57	18 6.00	21 7.00	2 1.00	3 1.50	17 3.40	93 4.23	125 5.68	16651 5.28
	水痘						1 0.20	1 0.05	2 0.09	1262 0.40
	手足口病	172 24.57	76 25.33	29 9.67	15 7.50	39 19.50	107 21.40	438 19.91	330 15.00	17294 5.48
	伝染性紅斑	1 0.14	1 0.33	1 0.33			3 0.60	6 0.27	6 0.27	3147 1.00
	突発性発しん	3 0.43		3 1.00		4 2.00	3 0.60	13 0.59	9 0.41	1927 0.61
	百日咳									92 0.03
	ヘルパンギーナ	26 3.71	12 4.00		8 4.00	14 7.00	19 3.80	79 3.59	73 3.32	6045 1.92
流行性耳下腺炎	5 0.71			1 0.50	2 1.00	1 0.20	9 0.41	10 0.45	1723 0.55	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*			1 0.33	5 0.01
	流行性角結膜炎									575 0.84
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									3 0.01
	無菌性髄膜炎									16 0.03
	マイコプラズマ肺炎		*				2 2.00	2 0.33	1 0.17	143 0.30
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									8 0.02
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									24 0.05
	インフルエンザ(入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2014/2015シーズンの全国の集計は第20週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成27年第28週 平成27年7月6日(月)～平成27年7月12日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 R Sウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月						7		1		1		～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月				4		40		6		12		～11ヶ月								
1歳		1歳		2		10	1	192	3	4		31	1	1歳					1			
2歳		2歳		1	4	11		100	1	1		11	1	2歳					1			
3歳		3歳			2	10		53		1		12		3歳								
4歳		4歳			2	4		21				6	2	4歳								
5歳		5歳		1	8	8		17				1	1	5歳								
6歳		6歳		1	6	9		4				1		6歳								
7歳		7歳			3	7			1			2	2	7歳								
8歳		8歳			2	4		1				1	1	8歳								
9歳		9歳		1		3		1					1	9歳								
10～14歳		10～14歳			3	9		2	1					10～14歳								
15～19歳		15～19歳			1	5								15～19歳								
20～29歳		20歳以上			1	9						1		20～29歳								
30～39歳														30～39歳								
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合 計		合 計		6	32	93	1	438	6	13		79	9	合 計					2			
前期計	1	前期計	2	7	52	125	2	330	6	9		73	10	前期計	1				1			
当期間/前期		当期間/前期		0.86	0.62	0.74	0.5	1.33	1	1.44	***	1.08	0.9	当期間/前期		***	***	***	2	***	***	***
増減数	-1	増減数	-2	-1	-20	-32	-1	108		4		6	-1	増減数	-1				1			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成27年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		1	1	3			1		2	4	2				
坂井	1	1								1		0				
二州	1		4		1						5	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
合計	5	1	5	1	4			1		3	9	6	22	2	2	26
前期計	5	1	3	3	3	2	3	3		9	9	6	19	13	1	33
当期間/前期		1	1.67	0.33	1.33			0.33	***	0.33	1		1.16	0.15	2	0.79
増減数			2	-2	1	-2	-3	-2		-6			3	-11	1	-7

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		0.50	0.50	1.50			0.50		1.00	2.00	2				
坂井	1	1.00								1.00		0				
二州	1		4.00		1.00						5.00	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
合計	5	0.20	1.00	0.20	0.80			0.20		0.60	1.80	6	3.67	0.33	0.33	4.33
全国6月	976	0.99	1.10	0.31	0.49	0.30	0.18	0.53	0.17	2.13	1.94	476	2.87	0.38	0.04	3.29

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳~4歳													1	1		2
5歳~9歳																
10歳~14歳																
15歳~19歳		1	3							1	3					
20歳~24歳			1								1					
25歳~29歳					1						1					
30歳~34歳			1					1		1	1					
35歳~39歳					2						2					
40歳~44歳				1	1					1	1					
45歳~49歳																
50歳~54歳																
55歳~59歳																
60歳~64歳													1			1
65歳~69歳													2	1		3
70歳以上													18		2	20
合計		1	5	1	4			1		3	9		22	2	2	26
前期計		1	3	3	3	2	3	3		9	9		19	13	1	33
当期間/前期		1	1.67	0.33	1.33			0.33	***	0.33	1		1.16	0.15	2	0.79
増減数			2	-2	1	-2	-3	-2		-6			3	-11	1	-7

***は前期計が"0"のとき